

大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第12号

校訓 「歴史を拓く」

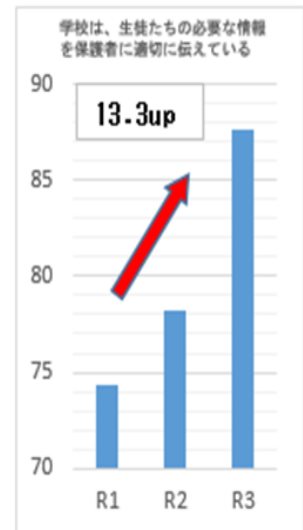
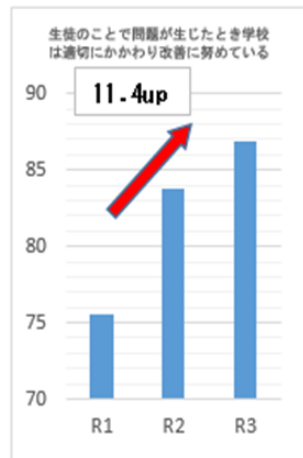
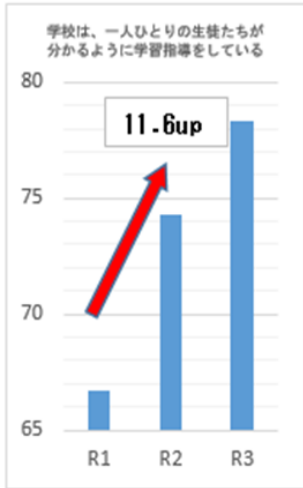
学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校 令和4年2月1日(火)

メールアドレス: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: https://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

『進化』

保護者

生徒

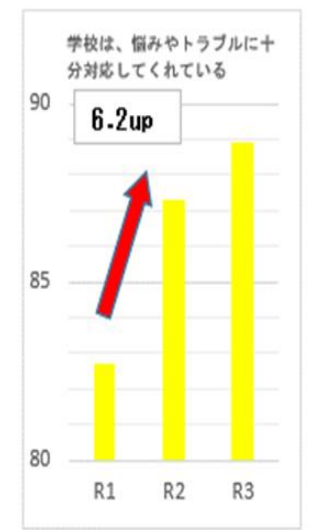
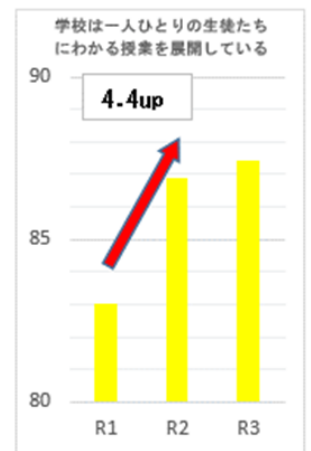
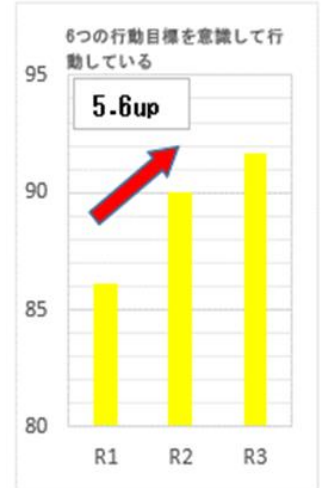


校長 小熊 誠

大寒は過ぎましたが、ますます寒さは増し、冬本番の様相を示しています。保護者・地域の皆様もお体には十分御留意ください。そんな寒さに加え、迫りくる新型コロナウイルスの第6波、しかも3年生は、1月22日からの私学受験、2月24日・25日は公立受検と、大原の生徒たちは、まさに戦いの真っ只中にいます。生徒たち、それぞれの勝利に向かう、真っすぐな心と眼差し、眩しい輝きを放っています。水和む頃、一人ひとりの輝きがさらに増すことを信じています。

さて今号では、学校評価の結果をお知らせいたします。大原は、令和2年度から、「主権者教育」の研究指定を受け、大原を愛し、大原の全てを自分事として捉え、「生徒の、生徒による、生徒のための学校」を掲げ、学校の主役、すなわち主権者は、生徒たちであり、生徒たちが本気で考え、行動すれば、学校は『進化』していくのだという直接体験の場を意図的・計画的に設定して参りました。それが「大原前進プロジェクト」であり、**＜ 体育祭の縦割り種目導入・夏のジャージでの授業許可・ジャージと体育着の変更・朝読書を試験1週間前から自主学習可・靴の色の自由化 ＞**と生徒たちの5つの思いを実行に『進化』させました。教職員も、生徒たちが自分の考えをしっかりと、伝え、理解し合うために、全教科領域で「話し合い」を取り入れた授業を展開してきました。また、面談の時間や回数を増やす等、生徒と向き合う時間を増やして参りました。今回の学校評価は、その取組みの一つの成果であると捉えています。これも一重に、保護者・地域の皆様の温かい御理解と御協力の賜物だと心より感謝申し上げます。この結果に甘えず、教職員一同、生徒たちをさらに輝かせるために精進して参りますので、今後とも御支援よろしくお願ひします。そして、大原のさらなる「メガ進化」に御期待ください。

最後に特に嬉しい結果を載せさせていただきました。左側は、保護者の皆様、右側は生徒のグラフです。よろしくお願ひします。



希望の登校 笑顔の活動 満足の下校